# 平成30年度行政評価 施策評価シート (平成29年度実績) 施策名 義務教育の充実

| 施策コード | 020102 | 1. 施策の担当 | 主管課 | 教育部 教育総務課 | 学校教育課 | 学校教育課

2. 総合計画における位置づけ								
総合計画		第2章 歴史・文化を大切にし、ひとを 豊かに育むまちづくり(教育・文化)	節	第1節	学校教育			
₩6日計四	施策	義務教育の充実						

# 基本方針

- ・人と人とのふれあいを大切にするとともに、学習意欲を高め、特色ある魅力的な学校づくりに努めます。
- いじめや不登校に対しては、関係機関と連携を密にするとともに、福祉的な視点を加味して、迅速かつていねいに対応に努めます。
- ・学校給食に関する全ての業務について、衛生管理の徹底を図り、安心・安全な学校給食の提供は元より、美味しく・残さず喫食 することができる学校給食を目指します。
- ・教育の多様化と質的な向上を図るための施設整備に努めます。
- ・学校施設の長寿命化計画を策定し、施設の老朽化への対応を図るなど、教育環境の改善に努めます。

#### 現況と課題

- ・学校における教育活動の中心は学習指導にあり、学習指導要領に示された共通に指導すべき内容、すなわち基礎力及び基本的な 学習内容についての確実な定着を図るとともに、地域や児童及び生徒の実態を踏まえた特色ある教育に取り組む必要があります。 ・児童及び生徒の生命を守り、安全な生活を送るための知識や能力をつけることが必要です。
- ・学校施設の耐震化事業は完了し、耐震化率100%を達成しました。しかしながら、児童・生徒の活動の場である室内環境は、施 設竣工時のままの施設も多く存在しているのが現状です。内部改修を年次的に進めていき、教育施設の環境改善を図る必要があり ます。
- ・いじめ及び不登校は、どの学校でも起こり得ることであり、各学校で様々な取り組みを進めていますが、学校だけでは十分効果 をあげることができない事例もあり、家庭、地域及び関係諸機関との連携を密にしながら、迅速かつていねいに対応していくこと が重要です。
- ・小中学校給食は学校給食衛生管理基準を遵守して衛生管理の徹底に努めておりますが、小学校給食センターは施設の老朽化に伴い、衛生的な環境を維持するための施設整備が必要であります。
- ・学校給食センターでは「食育」を推進する場のひとつとして、料理教室、試食会、収穫体験教室等を精力的に開催しています。 多くの市民に参加してもらえるように、企画内容を充実させる必要があります。
- ・小中学校給食では食物アレルギー対策として、献立表に食品の成分を表示することや、加工食品の明細等の情報を提供していま す。また、乳・卵の食物アレルギーを持つ児童生徒に対しては代替品や補食を提供しています。今後も家庭、学校との連携を図 り、より安全な対応を行います。
- ・平成25年9月施行の「泉佐野市教育行政基本条例」により、教育基本法に基づいて、本市の教育の中長期的な目標や基本的な方向性を明らかにした「教育振興基本計画」の策定に向けて取り組みを進めています。
- ・平成24年5月実施の市民アンケート結果から判断すると、重要性が高く満足度が低い施策と位置づけられますので、満足度を上げる必要があります。

# 施策目標

# 対象 (誰を、何を、どこを)

市立小・中学校の児童・生徒

# 意図(どのような状態にしたいのか)

学校生活が楽しいと思う小中学生の割合を高めます。

3. 市民ニーズ										
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30			
満足度(偏差値)	35.0									
重要度(偏差値)	66. 2									

4.	施策にかかるコスト								
		単位	H28決算	H29決算					
コス	人件費		129, 110	153, 763					
トの	事業費	千円	894, 002	943, 596					
内訳	フルコスト		1, 270, 110	1, 344, 357					
	国庫支出金		5, 592	6, 440					
	府支出金		1, 886	942					
日本が左	市債		0	0					
財源内訳	その他	千円	4, 656	63, 458					
	一般財源1(=フルコスト一特定財源)		1, 257, 976	1, 273, 517					
	一般財源2(=直接 事業費一特定財源)		881, 868	872, 756					

5.	施策の成果指標								
① 成果指標 1 学校給食の地産地消率									
項目	H25実績	H26実		H27実績	H28実	!績	H29実績	H30計画	H31計画
目標値				42. 26		45. 0		45. 0	
実績値				42. 26		40. 45	38. 51		
達成度			100.0		89. 89	85. 58			
	定の根拠	<u>.</u>	目指そ	う値の設定根拠	<u>!</u>	目標達	成・未達成の理由	· 背景	
地元(	大阪府産)で生産	産される農	食育基	本法に基づく第3	次食育推	前年度	同様、大阪泉州農	業協同組合との連	携により、学校
	把握するとともに			計画(平成28年			の米が100%の大		
	につなげること			の5年間)では学			しています。一方		
	に使用する食材 地産地消率を把抗			・地場産物等を使用 ፤値30%以上とし			:ため、学校給食用 、全体の地産地消		
* 0	地连地用竿飞行	圧りる。		:値30%以工とし :市は上回っている		した。	、主体切地连地用	年をいうることに	.a) (
				する。	72074	0,20			
② 成.5	<b>県指標2</b> ス	クールソー		ワーカー活用率					
<u>夏</u> 月	H25実績	H26実		H27実績	H28実	:績	H29実績	H30計画	H31計画
目標値	77. 8		77. 8			85. 0		100.0	н.
実績値	50. (		55. 6			61.1	50.0		
達成度			71. 47			71. 88			
	定の根拠			う値の設定根拠	<u> </u>		成・未達成の理由	· 背景	
	たちの抱える課題	題に対し		2年度実績をベース	に、23年		ルソーシャルワー		切なコーディネ
	祉的な視点を持っ			は、毎年5%の		イトに	より課題に対する	役割分担が明確に	なったケースが
	わるスクールソー			して、活用率を平			学校のニーズが高		
	一の活用率(S;			としたが近年の伸			は限りがあるため		
	る学校÷小中学村 ることで、義務教			「平成27年度は据え 「成30年度100%の」			の需要が中心とな 用率は減少した。	り、派追する子校	に偏りかでたた
	ることで、 <del>我</del> 協り れているかが分れ		とした		口惊政化	以, 石	用学は減少した。		
なるた		- U111/X-C		-0					
③ 成5	R指標 3 泉	佐野市また		サポート実施回数					
項目	H25実績	H26実		H27実績	H28実	!結	H29実績	H30計画	H31計画
目標値	500. (		700. 0			700.0		805. 0	110 1 11 1 1
実績値	635. (		584. 0			588. 0			
達成度	127. (		83. 43			84. 0			
	定の根拠	1		う値の設定根拠	<u> </u>		成・未達成の理由	· 背景	
	学習を実施する	学校に対し		3年度は11月より7	校で実		学習は定着し、こ		欲の向上ははか
て学習	支援ボランティこ	ア等の支援	施、そ	·の実績値を勘案し	.、25年度	られて	いるが、行事や曜	日の関係で実施で	
				全校実施で、以後		り、目	標達成には至らな	かった。	
	ひとりの字刀や <sup>5</sup> すすんでいるか(			iとして設定した。 )目標を805回と設5					
向工か るため		71日保 こ 4		りは標を000回と設だり、実績を考慮し					
-01_W)	0			以降の目標値を設					
<b>①</b> 成星	<b>₹指標4</b> 全	·国学力・学			数) 結果の	<u> </u>  改姜			
項目	H25実績	- H26実		H27実績	数/ 幅来の H28実		H29実績	H30計画	H31計画
目標値	1120大順	1120天	小具	1147大恨	1120天	2.9		0.9	1101日四
日保旭 実績値						2. 9		0. 9	
<del>天順</del> 區 達成度						100.0			
	定の根拠	•	日指そ	う値の設定根拠			成・未達成の理由	· 背몸	
全国学力・学習状況調査(小学校 平成28年度の市の平均値59.5に対 まなびんぐサポート事業による放課後学習や学習支援サ					や学習支援サ				
	の結果において、			:国の平均値62.4と			により、基礎基本		
に近づ	くことにより、」	児童の算数	2. 9ポイ	イントとなっている	ることか		活用力のこうじょ		
	向上が図られてし	ハるかが分		成31年度には全国					
				で上げるものとし					
				イントずつ差を縮る {としています。	いること				
			C 口 15示	E C C C O . A 9 o					

⑤ 成身	果指標 5	全国学力・学習状況	調査(小学校 国	語)結果の改善			
項目	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30計画	H31計画
目標値				4. 4	2. 9	1.4	
実績値				4. 4	4. 5		
達成度				100.0	64. 4		

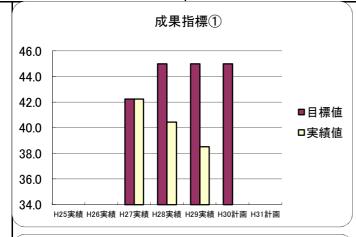
#### 指標設定の根拠

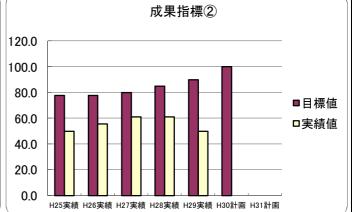
# 目指そう値の設定根拠

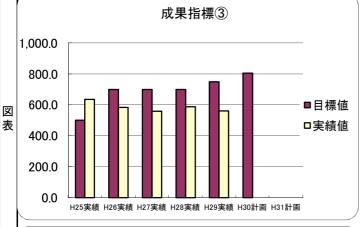
# 目標達成・未達成の理由・背景

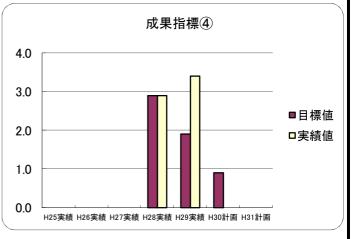
全国学力・学習状況調査(小学校 国語)の結果において、全国平均 に近づくことにより、児童の国語 の学力向上が図られているかが分 かる指標となるため。 平成28年度の市の平均値61.0に対し、全国の平均値65.4とその差が4.4ポイントとなっていることから、平成31年度には全国の平均レベルまで上げるものとし、年間1.5ポイントずつ差を縮めることを目標としています。

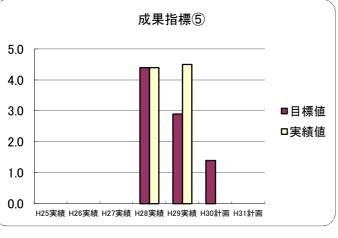
まなびんぐサポート事業による放課後学習や学力向上アドバイザー等の支援人材配置により、基礎基本の定着や活用力をつける授業改善が進みつつあるが、まだ、改善途上のため。











6. 施策の	事後評価		
	判定項目	評価点	評価理由、今後の方向性等
一次評価 (担当課に よる評価)	施策の成果レベル (過去の推移、周辺 市との比較なども含む)	(4点中) <b>1</b>	学習指導要領に示されている基礎力及び基本的な学習内容については、一定 レベルでの定着が見られ引き続きの推進を図ってまいります。
	施策に対する市民ニーズ	(3点中) 3	教育諸問題については市民のニーズも高く、教育力の向上を図りつつ、いじめや不登校などの諸問題の解決に向けて家庭・地域と連携しながらの施策の推進が必要です。
	施策を取り巻く状況 (法令等の動向、 国・府の政策の動 向、社会潮流など)	(3点中) <b>2</b>	食育基本法に基づく第3次食育推進基本計画において、学校給食での地場産物の利用割合を平成32年度までに30%以上とする目標を定めています。
	合計点	(10点中) <b>6点</b>	
	総合評価	С	学校給食の地産地消率はJA泉州大阪をはじめ物資納入業者の協力もあり、 高いレベルの地産地消率で推移しています。野菜の地産地消率も上げなが ら、今後も目標値を達成し続けるよう引き続き推進を図ってまいります。
二次評価(政策推進課・行財政管 理課による評価)		С	引き続き目標値の達成に努めること。
三次評価(理事者による評価)		С	引き続き目標値の達成に努めること。

7.	7. 施策を構成する事務事業										
		事務事業		H29年度決算額	H30年度予算	一次評価					
	予算コード	事務事業名	人件費	事業費	一般財源	1100年及了昇	一次計画				
1	01042401	中学校管理運営事業	5, 972	27, 557	27, 169	0	В				
2	01046101	中学校健康管理事業	929	9, 759	8, 894	0	В				
3	01046601	中学校教材整備事業	2, 246	12, 961	12, 961	0	В				
4	01047100	学校教育研究事業	6, 446	2, 650	2, 650	0	В				
5	01047110	学校行事事業	1, 341	14, 922	8, 345	0	Α				
6	01047200	教育支援事業	22, 445	22, 392	21, 806	0	В				
7	01047800	小学校管理運営事業	5, 972	67, 741	49, 194	0	В				
8	01048100	人権教育推進事業					В				
9	01048600	小学校健康管理事業	2, 445	20, 065	18, 257	0	В				
10	01049200	小学校教材整備事業	2, 246	36, 005	36, 005	0	В				
11	01049210	学校安全緊急対策事業	5, 086	14, 417	14, 061	0	Α				
12	01049300	小学校施設管理事業	7, 503	124, 775	123, 430	0	В				
13	01049400	小学校教育研究事業	1, 341	231	231	0	В				
14	01050400	中学校施設管理事業	4, 288	62, 111	61, 348	0	В				
15	01053100	小学校就学奨励事業	2, 132	61, 733	57, 866	0	В				
16	01053700	給食事業	17, 798	147, 827	147, 827	0	В				
17	01053800	給食センター施設管理事業	9, 084	58, 471	58, 446	0	В				
18	01054300	中学校教育研究事業	1, 341	20, 384	20, 384	0	В				
19	01054400	中学校就学奨励事業	2, 132	46, 482	44, 775	0	В				
20	01056500	中学校教育振興事業	847	3, 232	0	0	Α				
21	01066800	教育委員会運営事業	6, 057	5, 387	5, 387	0	В				
22	01081650	泉佐野まなびんぐサポート事業	5, 179	12, 858	1	0	Α				
23	01081880	泉佐野市の未来を創る教育事業	15, 143	17, 902	1	0	Α				
24	01082930	中学校給食事業	17, 563	117, 101	117, 101	0	В				
25	01082940	中学校給食センター施設管理事業	8, 227	36, 633	36, 617	0	В				
合計			153, 763	943, 596	872, 756	0					